

Title	最近経済文献
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1933
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.27, No.3 (1933. 3) ,p.469(111)- 495(137)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19330301-0111

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

我國農業に於ける封建的性質について

110 (四六八)

	自作		小作		自作兼小作	
	戸数	百分比	戸数	百分比	戸数	百分比
大正八	一、七〇〇、七四七	三〇・三二	一、五五四、六三九	二八・二〇	二、二三四、八〇一	四〇・七七
一〇	一、六六九、〇九〇	三〇・五九	一、五五四、六六七	二八・四九	二、二三一、九二四	四〇・九三
昭和二	一、七三七、一九三	三一・二四	一、四九五、六七六	二六・八九	二、三二八、七三九	四一・八七
同三	一、七四八、〇七一	三一・三六	一、四八二、八五六	二六・五八	二、三四四、九五四	四二・〇六
同四	一、七三七、四三八	三一・二六	一、四七八、二一四	二六・五一	二、三五九、九三一	四二・三三
同五	一、七四二、九九三	三一・二三	一、四八六、一三三	二六・五四	二、三七〇、五四四	四二・三三
同六	一、七四九、八八八	三一・九〇	一、四九一、三七八	二六・五二	二、三七八、八一	四一・五八

(註二) マルクス「資本論」第三卷下 三四八頁
 (註三) 水田に比すれば畑の小作料は相當に低い然かも尙通常生産高の三〇%乃至四〇%に及び一般に觀念される程決して低率ではない。

	小作料		收穫金高	
	數量	金額	收穫金高に對する小作料の割合	
米	〇・六二四	一九・八八五	四九・六六六	四二・二%
粟	〇・九〇三	一五・五六六	五七・七九一	二六・九
大豆	〇・五二八	一五・七二二	三八・七四三	四〇・六

(註四) この具體的計算については猪俣津南雄「資本主義の第三期」二八〇頁以下を参照
 (註五) マルクス「資本論」第三卷下 三四六頁
 (註六) 東洋經濟新報社「日本經濟年報」第一輯 一〇二頁

—一九三三・二・一七—

最近經濟文獻

【理論經濟學】

- *經濟哲學(經濟學全集)九 二木幾保・杉村廣藏共著 四六判：四五〇頁……………改造社
- *マルクス貨幣理論批判 フロツク著 大野純一譯 四六判：……………實文館
- *限界効用説とマルクス主義(社會文庫) ケツハル著 藤田清譯 四六判一八四頁……………日本評論社
- *價值論の學說價值(社會文庫) テイツェル著 渡邊信一譯 四六判九三頁……………日本評論社
- *經濟學入門(岩波文庫) ローザ・ルクセンブルグ著 佐野文夫譯 菊半蔵……………岩波書店
- *資本論註解(第一卷) ローゼンベルク著 直井武夫・淡徳三郎譯 四六判六二二頁……………改造社
- *經濟學實踐 服部文四郎著 菊判……………明善社
- *新時代の常識經濟學小話 高橋渡著 四六判 第一出版協會……………物價論上に於ける一論争(三田學會雜誌、二七卷一號、昭和八・一、一〇七—一三八頁) 小高 泰雄
- インフレーションの基礎理論(改造)一五卷二號、昭和八・二二六—二五一頁) 猪俣津南雄

- Henryk Grossmann: Die Wert-Preis-Transformation bei Marx und das Krisenproblem (三田學會雜誌、二七卷一號、昭和八・一、一六四—一八九頁) 眞田 忠雄
- *Heimann, E.: Sozialwissenschaft und Wirklichkeit. Zwei sozial. Vorträge. Tübingen, 1932. 66 S.
- *Hicks, J. R.: The theory of Wages. London, 1932. 261 p.
- *Jahn, J.: Das grosse Schlagwort oder Dir unsterbliche Kapitalismus. Humburg, 1932. 210 S.
- *Kander, E.: Repetitorium der theoretischen Nationalökonomie. Wien, 1932. VI. 165. S.
- *Melchert, I.: Modern money. A treatise on the reform of the theory and practice of political economy. London, 1932. 288 p.
- *Schiff, W.: Die Planwirtschaft und ihre ökonomischen Hauptprobleme. Berlin, 1932. 106 S.
- *Seesenmann, K.: Die Ueberwindung der Krise München, 1932. 118 S.
- *Stachelberg, H.: Grundlagen einer reinen Kostentheorie. Wien, 1932. 131 S.
- *Wicksstead, P.: The co-ordination of the law of distribution. 1894. London, 1932. 60 p.

Bilimowicz, A.: Ein neuer Versuch der Bemessung des Grenznutzens. (Zeitschrift für Nationalökonomie. 4. 2. 161-187. 1933)

Gonrad, O.: Die Möglichkeiten einer Erweiterung des Arbeitsbedarfes. Eine Auseinandersetzung mit Emil Lederer. (Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik, 198. 1. 36-46. Jan. 1933.)

von Dornp, E. C.: Lohn und Kapitalzins (Zeitschrift f. Nationalökonomie. 254-266. 1933)

Englis, K.: Problem der teleologischen Theorie der Wirtschaft (Zeitschrift für Nationalökonomie 4. 2. 220-242. 1933.)

Harris, A. L.: Types of institutionalism. (Jl. of pol. econ. 40. 6. 721-749. Dec. 1932.)

Mahr, A.: Zur Kritik der Zinstheorie (Zeitschrift f. Nationalökonomie. 4. 2. 243-253. 1933.)

Naphati, F.: Der Ablauf der Krise. (Die Gesellschaft 10. 1. 53-63. Jan. 1933.)

Petrisko, N.: A theory of prices. (Jl. of pol. econ. 40. 6. 808-813. Dec. 1932.)

〔經濟思想史〕

*經濟思想發展史 沖中恒幸著 菊判三三九頁 森山書店

*日本に於ける支那思想移植史 津田左右吉著 (岩波講座哲學十三回) 菊判六一頁 岩波書店

*日本宗教史 土屋詮教著 菊判 敬文堂

*日本佛敎々學史 島地大等著 菊判六五〇頁 明治書院

中世に於ける "Antique Modern Spirit" と就く(史林、一八卷一號、昭和八・一、一四〇—一五一頁) 朝日 融溪

モンテスキエの支那觀と其の批判(社會學、四號、昭和八・一、一—一二頁) 後藤 末雄

社會的總資本の再生産に關するケネーミスマスの學說(一)(商學論叢、七號、昭和八・二、一七—一三八頁) 山下 英夫

近世科學のアカデミーの創立に就いて(歴史と地理、三一卷一號、昭和八・一、五九—六七頁) 菅原 憲

藤原後期及び鎌倉初期に於ける淨土思潮の概観(中ノ下)(歴史と地理、三一卷二號、昭和八・二、三—三三頁) 福尾猛市郎

日本精神の特色(理想、三七號、昭和八・一、二、(五三—六二頁)) 紀平 正美

虎關師鍊の思想に對する一考察—日本思想に對して(歴史教育、七卷一二號、昭和八・二、七一—一四頁) 橋本 實

日本精神の懷古的と前進的(理想、三七號、昭和八・一、二、五一—二〇頁) 矢内原忠雄

「神道」とは外國語の渡來以前に於ける我國固有の道と其名稱(歴史教育、七卷一二號、昭和八・二、一—六頁) 山本 信哉

奈良朝時代に於ける神道思想及び虛無思想(歴史と地理、三一卷一號、昭和八・一、二〇—二九頁) 清原 貞雄

日本固有思想としての神道並に儒佛道の影響(理想、三七號、昭和八・一、二、二—三〇頁) 清原 貞雄

中江藤樹に於ける心の哲學(理想、三七號、昭和八・一、二、三—五六頁) 伊東多三郎

竹岡 勝也

梅園、萬里及び福澤先生の經濟論(三田學會雜誌、二七卷一號、昭和八・一、一—四五頁) 高橋誠一郎

「貴藏賤金」(徳川時代)を拜念思想(明治時代)(理想、三七號、昭和八・一、二、七四—八八頁) 玉城 肇

Bonar, G.: In Memoriam: Jeremy Bentham. (1748-1832). (Econ. Hist. II. 8. 536-552. Jan. 1933.)

Johnson, E. A. J.: British Mercantilist doctrines concerning the "Exportation of work" and "Foreign-paid incomes." (Jl. of pol. econ. 40. 6. 750-770. Dec. 1932.)

Lütkes, G.: Widerspruch zwischen Begriff und Ursprungserklärung der Grundrente bei Thünen? (Jahrb. f. Nationalökonomie und Statistik. 198. 1. 47-50. Jan. 1933.)

Margel, A. W.: Zur Dogmengeschichte des Begriffes einer "Umlaufgeschwindigkeit der Güter" und seines Verhältnisses zur Umlaufgeschwindigkeit des Gelds. (Zeitschrift für Nationalökonomie 4. 2. 188-219. 1933)

〔社會經濟史〕

*經濟史(中世ヨーロッパ) 宮崎力藏著 菊判 一七五頁……

*唯物史觀世界史教程(第五分冊)資本主義の爛熟—プロレタリアートの擡頭 ボチャロフ、モアモニアニ著 早川二郎譯 四六判三六〇頁 白揚社

*支那ギルドの研究 根本信著 菊判四六四頁 斯文書院

*大日本地誌大系(三三卷)新編會津風土記(四) 花見朔巳校訂 菊判三三七頁 雄山閣

*日本及日本國民之起原 小谷部全一郎著 菊判三九三頁……

最近經濟文獻

*プロレタリア日本歴史 佐野學著 四六判一六六頁…… 原 生 閣

*日本米價變動史 中澤竹次郎著 菊判五五二頁 白揚社

*日本民俗學論考 中山太郎著 菊判三三四頁 明文堂

*維新史考 井野邊茂雄著 菊判三二六頁 一誠社

*幕末に於ける唐津藩の研究 植村平八郎著 四六判…… 中 文 館

*徳川時代の商人カルテル、明治維新と近江商人 彦根高商調査課編 菊判八頁 山 書 店

*株界五十年史 小澤福三郎著 (株式相場全集) 四六判九一〇頁 春 陽 堂

*幕末明治大正回顧八十年史第一輯 菊大判 東洋文化協會

史學理論文獻目錄(史學、一一卷四號、昭和八・二、一一—一七二頁) 松本芳夫、有賀春雄

フンボルトの歴史的理論說—その歴史記述家の任務についてを讀んで(史學、一一卷四號、昭和八・二、一一—一七頁)……

クルト・ブライジヒの世界史の法則に就て(史學、一一卷四號、昭和八・二、五九—八八頁) 船田 三郎

經濟史における自然的原因—Wittfogel 學說の一検討(社會學四號、昭和八・一、五三—七二頁) 喜多野清一

民俗學の方法としての原則—メラネシア社會の歴史(第二卷の緒論)(民俗學、五卷一號、昭和八・一、五五—六一頁) リヴァ、カクタゴマ共の歴史(史觀、二冊、昭和七・二、一一—一四頁)…… 小泉 鐵譯

野々村戒三

ケルマン古法のスケッチ(一)(法學、二卷一號、昭和八・一、一七頁) 栗生 武夫
 Mohenjo-Daro 及び Harappa の遺跡と古代印度の "Indus" 文化に就いて(史觀、二冊、昭和七・二、四九—二八頁)……………白井 長助
 ………………
 確信犯人の社會史(法學論叢、二九卷一號、昭和八・一、八六—一〇五頁) 長谷川二朔
 青年結社殊にシヨウ會起原の說(上)(史林、一八卷一號、昭和八・一、一—一四頁) 長 壽吉
 英國救貧税の成立に就いて(史觀、二冊、昭和七・二、一五—四八頁) 小島 幸治
 ハンザ同盟に於ける中世的要素(三田學會雜誌、二七卷一號、昭和八・一、一三九—一六八頁) 高村 象平
 獨逸經濟史概説(七)(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、五七—七一頁) 柚木 重三
 株式會社發生史に關する一新文獻(經濟學論集、三卷一號、昭和八・一、一〇三—一九頁) 大塚 久雄
 問屋制工業の成立、本質及び最近に於ける變革(工業經濟研究第三冊、昭和八・一、一九—四二頁) 諸井 貫一
 アメリカ經濟史概説(六)(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、七一—八二頁) 堀江 保藏
 資本主義末期の教育(教育評論、第一冊、昭和八・一、一一—一五頁) 長谷川如是閑
 前漢に於ける匈奴と西域との關係(上)(歴史と地理、三一卷二號、昭和八・二、一六一—二三頁) 胸井 義明
 後漢光武帝の對南匈奴策に就いて—下篇匈奴の分裂と光武帝の南匈奴統御(史林、一八卷一號、昭和八・一、九七—一三九頁)……………

……………内田 吟風
 宋代地券攷(社會經濟史學、二卷一〇號、昭和八・一、三二—四六頁) 小林高四郎
 明代支那人の日本地理研究(歴史地理、六一卷一號、昭和八・一、三一—六一頁) 秋山 謙藏
 支那佛教寺院の金融事業—無盡に就いて(大谷學報、一四卷一號、昭和八・一、九—二九頁) 道端 良秀
 山丹交易事情—明治以前の日滿通商關係(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、九八—一〇七頁) 白山 友正
 朝鮮の掠奪習俗に就いて(旅と傳説、六年一號、昭和八・一、八—一二頁) 孫 晉泰
 八坂瓊之曲玉考(歴史地理、六一卷一號、昭和八・一、一一—一九頁) 喜田 貞吉
 神代史の構成と婚姻相(旅と傳説、六年一號、昭和八・一、一—一九頁) 中山 太郎
 五節日風俗の史的研究(國學院雜誌、三九卷一號、昭和八・一、七九—八六頁、二號、昭和八・二、三〇—四〇頁) 櫻井 秀
 婚姻形式論(旅と傳説、六年一號、昭和八・一、二—八頁)……………中川善之助
 ………………
 古風の婚禮(旅と傳説、六年一號、昭和八・一、二〇—二九頁)……………折口 信夫
 ………………
 國分寺創建論(史觀二冊、昭和七・二、一四二—二〇七頁)……………今井 滋二
 ………………
 化外奴婢考(法學新報、四三卷二號、昭和八・二、二三四—四六頁)……………瀧川政次郎
 奈良朝に於ける錢貨の價值と流通に就いて(史學雜誌、四四編一號、昭和八・一、一—五八頁)……………喜田 新六

平安朝佛教社會史批判(歴史と地理、三一卷二號、昭和八・二、三三—四一頁) 細川 龜市
 平安朝工藝史第一課(三、四)(歴史教育、七卷一號、昭和八・一、三一—四二頁、二號、昭和八・二、三三—三二頁)……………遠藤 元男
 ………………
 王朝末期の白拍子(國學院雜誌、三九卷一號、昭和八・一、六八—七八頁、二號、昭和八・二、七七—八六頁) 木内 一夫
 室町期武家階級の管見(上・中)(歴史と地理、三一卷一號、昭和八・一、七六—八四頁、二號、昭和八・二、四一—四八頁)……………寺尾 宏二
 ………………
 我國中世に於ける動産質(二)(社會經濟史學、二卷一〇號、昭和八・一、四七—六二頁) 小早川欣吾
 百姓中心に見たる近世の高野寺領(社會經濟史學、二卷一〇號、昭和八・一、六三—八四頁) 神龜 法壽
 初期の土一揆(一)(社會經濟史學、二卷一〇號、昭和八・一、一一—三一頁) 中村 吉治
 石見銀山の研究—前期に於ける(史林、一八卷一號、昭和八・一、二七—六六頁) 小葉田 淳
 地子に就いて(鴨臺史報一輯、昭和八・一、二—二八頁)……………村上 博了
 ………………
 小田原分限帳の一考察(歴史地理、六一卷一號、昭和八・一、六三—六七頁) 沼田 頼輔
 江戸時代國內海運の狀況に關する一考察—三河西尾岩瀬文庫所藏「湊之卷」に就いて(歴史地理、六一卷一號、昭和八・一、一一—三〇頁) 古田 良一
 伊達藩に於ける流罪に就いて(三)(仙臺郷土研究、三卷一號、昭和八・一、一六—三〇頁) 伊藤 政次

仙臺藩内に於ける本陣(仙臺郷土研究、三卷一號、昭和八・一、四—一五頁) 大島米次郎
 仙臺藩の質物奉公(一)(法學、二卷一號、昭和八・一、七九—八八頁) 高柳 眞三
 「市」について(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、八三—九七頁)……………木村 靖二
 ………………
 松山藩の地坪制度(下)(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、四四—五六頁) 渡邊 順平
 武士・町人の封建社會に對する認識(理想、三七號、昭和八・一、二、六三—七三頁) 石濱 知行
 備後國太田庄の研究(中)(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、一八—四三頁) 江頭 恆治
 「無人島」(小笠原諸島)探險・調査史(歴史教育、七卷一號、昭和八・二、一五—二二頁) 阿部 眞琴
 徳川時代に於ける商品・貨幣經濟の農村浸蝕と農民層の分化(經濟學論集、三卷一號、昭和八・一、一八—五五頁)……………土屋 喬雄
 ………………
 近世武士失業問題(歴史公論、二卷二號、昭和八・二、二—一二頁) 栗田 元次
 黎明期の世界地圖(歴史と地理、三一卷一號、昭和八・一、八四—九八頁) 藤田 元春
 日歐近世戰術の起原に關する一考察(歴史教育、七卷一號、昭和八・一、一九—三〇頁) 佐藤 堅司
 露國東方侵略に就いて—林子平研究の一節(四)(仙臺郷土研究、三卷一號、昭和八・一、三二—四一頁) 中村徳重郎
 幕末における農兵是非論(經濟史研究、四〇號、昭和八・二、一—一七頁) 大山敬太郎

舊幕府引繼書類目錄(三)社會經濟史學(二卷一〇號,昭和八・一・八五—九四頁)
 明治初年會津地方に於ける附造事件記録(法曹會雜誌,一一卷二號,昭和八・二・三一—六四頁) 中田 半
 Allen, G. C.: The Last Decade in Japan. (Econ. Hist. II. 8. 629-648. Jan. 1933.)
 Bailey, T. A.: World War Analogues of the Trent Affair. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 286-290. Jan. 1933.)
 Baster, A. S. J.: A Note on the Colonial Stock Acts and Dominion Borrowing. (Econ. Hist. II. 8. 602-608.)
 Bienslock, G.: Weltgeschichte als Volkerbewegung. (Die Giesel-Schrift. 10. 1. 79-83. Jan. 1933.)
 Brand, C. F.: The Reaction of British Labor to the Policies of President Wilson during the World War. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 263-285. Jan. 1933.)
 Crochet, A. A. & S. L. Childs: Trade Unions in the Soviet State. (Econ. Hist. II. 8. 609-628. Jan. 1933.)
 Fetter, F. W.: The Chilean Debt Payment of 1891. (Econ. Hist. II. 8. 609-616. Jan. 1933.)
 Russell, G. E.: Farmers' Calendars from Tusser to Arthur Young. (Econ. Hist. II. 8. 521-535. Jan. 1933.)
 Heaton, H.: An Early Victorian Business Forecaster in the Woolen Industry. (Econ. Hist. II. 8. 553-574. Jan. 1933.)
 Kirby, C.: The English Game Law System. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 240-262. Jan. 1933.)
 Knoop, D. & G. P. Jones: Masons' Wages in Medieval England. (Econ. Hist. II. 8. 473-499. Jan. 1933.)

Lane, F. C.: Venetian Shipping during the Commercial Revolution. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 219-239. Jan. 1933.)
 Richards, R. D.: Mr. Pepys and the Goldsmith Bankers. (Econ. Hist. II. 8. 500-520. Jan. 1933.)
 Sayers, R. S.: The Question of the Standard in the Eighteenth-fifties. (Econ. Hist. II. 8. 575-601. Jan. 1933.)
 Talman, J. J.: A Secret Military Document, 1825. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 295-300. Jan. 1933.)
 Whitaker, A. P.: Another Dispatch from the United States Consulate in New Orleans. (Amer. Hist. Rev. 38, 2. 291-295. Jan. 1933.)

〔經濟政策〕

*ソヴエト計畫經濟(世界經濟問題講座第四回) 小泉信三著 菊判五七頁 春秋社
 *關稅政策・タリフ(世界經濟問題講座第四回) 濱田恒一著 菊判九八頁 春秋社
 *ロンパ協同組合 澤村康著 菊判三六七頁 日本評論社
 *産業合理化(世界經濟問題講座第四回) 藤林敬三著 菊判四四頁 春秋社
 *農本主義理論篇) 加藤一夫著 四六判三四七頁 曉書院
 *農村誕生の原理 本位田祥男著 三五判二二二頁 日本評論社
 經濟統制論の批判(中央公論,四八年二號,昭和八・二・二五—三七頁) 向坂 逸郎
 我國共濟組合の現状(下)(社會政策時報,一四九號,昭和八・二・一一—一三四頁) 飯塚 定輔

獨占組織の發達と社會的對策(一)(工業經濟研究,第三册,昭和八・二・四九—六六頁) 大塚 一郎
 中央卸賣市場開設による生鮮食品配給組織の變革(前號の補稿)(明大商學論叢,一三卷四號,昭和八・一・八六—九八頁) 林 久吉
 林 久吉
 精乳業に現れたる生産者及消費者の産業管理の問題(經濟學論集,三卷一號,昭和八・一・一一—一七頁) 本位田祥男
 獨逸經濟會議(一)(法學論叢,二九卷一號,昭和八・一・五八—八五頁) 依 靜夫
 アメリカ實業團の計畫經濟案(産業研究,第七輯,昭和七・一二・一一—二七頁) 小島 精一
 獨逸關稅政策論(財政經濟時報,二〇卷二號,昭和八・二・九五—一〇二頁) 田畑 爲彦
 聯邦商業委員會論(社會政策時報,一四九號,昭和八・二・一三—一五九頁) 小島 精一
 テキサス州の倉庫證券形式統一運動(國民經濟雜誌,五四卷二號,昭和八・二・一一—二六頁) 前馬 治一
 最近に於ける獨逸手工業の狀態(經濟時報,四卷一一號,昭和八・二・五八—七三頁) 國谷宗一郎
 獨逸遠洋汽船漁業に於ける漁船共有組合の内部組織(經濟論叢,三六卷二號,昭和八・二・一四二—一四九頁) 岡本 清造
 「租稅證券」ドイツに於ける新金融試案(經濟學論集,三卷一號,昭和八・一・九四—一〇二頁) ヨハネス・スー・トラウヌ
 金融政策の指導力(財政經濟時報,二〇卷二號,昭和八・二・七九—八七頁) 細矢 祐治
 インフレーションと農村の實狀(財政經濟時報,二〇卷二號,昭和八・二・七二—七八頁) 渡邊 岩路

最近に於ける獨逸農村匡救立法のそと(法曹會雜誌,一一卷二號,昭和八・二・一〇三—一〇八頁) 高野 一郎
 農村窮乏の原因と打開策(財政經濟時報,二〇卷二號,昭和八・二・五二—六二頁) 後藤 文夫
 滿蒙林制の確立促進を奨む(東亞,六卷二號,昭和八・二・一一—二七頁) 庄田 作輔
 商業航空の本質と新傾向(交通研究,一一輯,昭和八・一・一一—一〇六頁) 相 羽有
 日本貨物船の現状(交通研究,一一輯,昭和八・一・一五—三一—三五頁) 八木常三郎
 鐵道に於ける旅客貨物兩輪送の發達とそと(交通研究,一一輯,昭和八・一・一〇七—一一九頁) 瓜生 卓樹
 *Acworth, B.: Back to the coal standard. The future of transport and power. London, 1932. 311 p.
 *Albrecht, O.: "SOS" des schlesischen Landwirtschaft. Breslau, 1931. 12 S.
 *A new British financial policy. Industry's plan. Being a report by the Federation of British Industries. London, 1932. 24 p.
 *Baumann, H.: Nationale Wirtschaft. Ein schweiz. Krisenprogramm. Zürich, 1932. 19 S.
 *Bárcena y Díaz, L.: La defensa de nuestra economía nacional. Teruel, 1932. 131 S.
 *Barsanti, G.: Le vicende del patrimonio dell' azionista italiano durante il periodo 1913-1928. Roma, 1932. VIII, 228 p.
 *Benkenkopf, G.: Die Finanzierung der russischen Planwirtschaft. Rostock, 1932. VI, 153 S.

*インフレ景氣論 圓地與四松著 四六判二八頁……千倉書房
 中小工業金融概況(工業經濟研究,第三冊,昭和八・二、一四三
 一五六頁) 岸 信介
 信託業務の本質を如何に認識すべきか(銀行研究,二四卷二號
 昭和八・二、二七—五三頁) 伴 藏人
 米國の時局巨救金融策(中)(銀行研究,二四卷二號,昭和八・
 二、五三—七五頁) 十龜 盛次
 滿洲問題開發の基礎的金融(銀行研究,二四卷二號,昭和八・
 二、七五—九二頁) 小泉計太郎
 市場相場なき株券の擔保價格(銀行研究,二四卷二號,昭和八・
 二、一〇九—一五〇頁) 伊藤 雄
 米國復興金融會社設立の趣旨(銀行研究,二四卷一號,昭和
 八・二、一八九—一九二頁) 鶴岡 操
 英國信託業務の法規上の地位(銀行研究,二四卷一號,昭和八・
 二、一九二—二〇二頁) 木村 忠三
 抵當權順位の讓渡と拋棄(銀行判例,九卷一號,昭和八・一、
 一—一五頁) 銀行研究社
 金錢債務臨時測定法(四・完)(銀行研究,九卷一號,昭和八・一、
 三三—五〇頁) 妹尾 一雄
 インフレーション論(經濟往來,八卷二號,昭和八・二、一—四
 一頁) 橋水 明男
 獨逸に於ける戰後インフレーションの過程(經濟往來,八卷二
 號,昭和八・二、四三—一八頁) 荒木光太郎
 インフレーション危機(經濟往來,八卷二號,昭和八・二、一八
 一—五七頁) 圓地與四松
 圓爲替の將來とその對策(經濟往來,八卷二號,昭和八・二、五

七—七〇頁) 谷口 吉彦
 プルガリアに於ける庶民銀行(經濟時報,四卷二號,昭和八・
 二、七四—八二頁) 平 實
 金融統制の一經驗(國民經濟雜誌,五四卷二號,昭和八・二、一
 三三—一三六頁) 田中 金司
 英國信託業務論 G. T. Stephenson: English Executor and
 Trustee Business, 1930. (商學論叢,七號,昭和八・二、一六七—
 一八三頁) 中根不羈雄
 證券市場金融なる概念とその問答(銀行研究,二四卷二號,昭
 和八・二、一三—二七頁) 加藤 和根
 信用調査資料整理とその純化(銀行研究,二四卷一號,昭和八・
 一、一七—二二〇頁) 藤城 敬二
 米國と金本位停止問題(銀行研究,二四卷二號,昭和八・二、一
 一—三頁) 松崎 壽
 英國投資信託會社の投資及收益に就て(明大商學論叢,一三卷
 四號,昭和八・一、六七—八五頁) 春日井 薫
 一部保險及超過保險概説(明大商學論叢,一三卷四號,昭和八・
 一、四二—六六頁) 瀬戸彌三次
 滿洲國の通貨と其整理(東亞,六卷二號,昭和八・二、二八—四
 〇頁) 井村 薫雄
 單一值販賣買方法の功過(財政經濟時報,二〇卷二號,昭和八・
 二、八八—九二頁) 加納 秀
 戰争一年の日本經濟恐慌(産業勞働時報,四七號,昭和八・一、
 七一—八二頁) 倉田 康太
 航空運送保險に就いて(交通研究,一一輯,昭和八・二、一三〇
 一—四八頁) 倉田 康太
 獨逸地主金融組合抵當債券の増額評價問題(經濟時報,四卷一

一號,昭和八・二、三七—四七頁) 柏塚 辰雄
 小切手の支拂保證と小切手保證(銀行研究,二四卷一號,昭和
 八・一、一五—二一七三頁) 坂上 壽夫
 商業手形割引限度額査定の基準(銀行研究,二四卷一號,昭和
 八・一、一二九—一五三頁) 山田 秀苗
 小切手の共同振出人の地位(銀行研究,二四卷一號,昭和八・
 一、一二三—一二九頁) 網島 克巳
 外貨強制買上問題私議(銀行研究,二四卷一號,昭和八・一、七
 七—九二頁) 三木 純三
 ドイツ經濟救済とドイツ工業債銀行の更生(銀行研究,二四卷
 一號,昭和八・一、五五—七七頁) 楠見 正一
 無資格銀行消滅後の銀行政策(銀行研究,二四卷 號,昭和八・
 一、三七—五五頁) 藤原 泰
 爲替の慘落と爲替政策(銀行研究,二四卷一號,昭和八・一、一
 三—三三頁) 竹島富三郎
 爲替相場に關する謬見(銀行研究,二四卷一號,昭和八・一、一
 一—三三頁) 松崎 壽
 日本インフレーションの現段階(中央公論,四八年二號,昭和
 八・二、二—一八頁) 高橋 正雄
 爲替相場とインフレーションとの關係に關する若干の考察
 (三田學會雜誌,二七卷一號,昭和八・一、四七—一〇六頁)……
 ……金原賢之助
 ……
 世界貨幣制度の危機(銀行通信錄,九五卷五六四號,昭和八・
 一、七一—八四頁) グマタン・カッセル
 獨逸に於ける不況對策(ダイヤモンド,二二卷三號,昭和八・
 一、三四—四七頁) 難波田春夫
 新舊手形の解説(七)(中央銀行會通信錄,三五八號,昭和八・

一、六一—一二頁) 竹内 恒吉
 景氣變動のバロメーターとしての本邦倉庫在庫高の分析(中
 央銀行會通信錄,三五八號,昭和八・一、二—二二頁)……
 ……山田 保治
 金本位停止後の英國(メイケン)(外國の新聞と雜誌,二七八
 號,昭和八・二、一〇三—一一〇頁) 日本讀書協會
 財界の推移と其の前途(銀行通信錄,九五卷五六四號,昭和八・
 一、六一—九頁) 馬場 鏡一
 七月恐慌に襲はれたる獨逸大銀行の整理(銀行通信錄,九五卷
 五六四號,昭和八・一、五一—六一頁) 橋爪 明男
 インフレーションの基礎理論(改造,一五卷二號,昭和八・二、
 二六—五一頁) 猪俣津南雄
 インフレーションと農民(エコノミスト,一一年三號,昭和八・
 二、三一—三五頁) 河四太一郎
 * Albert, M.: El cuerpo y el alma de la moneda. Los aspectos
 generales concretos y psicologicos de la economia Monetaria.
 Barcelona, 1932. 210 S.
 * Ammon, J.: Die volkswirtschaftliche Bedeutung der Selbstfinan-
 zierung. Würzburg, 1932. 52 S.
 * Blackett, B.: Planned money. Ldon, 1932. 194 p.
 * Dissel, H.: Sparkassenrecht und Sparkassenwirtschaft mit d.
 gesamten Sparkassensteuerrecht u. d. Recht d. Bausparkassen.
 Mannheim, 1932. 137 S.
 * D. thering, W.: Die spartenkombination in der deutschen öf-
 fentlichen Versicherung. Dortmund, 1932. 316 S.
 * Desobry, M.: L'argent-métal. La chute des cours de 1929 à
 1931 et ses répercussions économiques. Paris, 1932. 287 p.

- *Dovime, G.: La débacle de nos finances. Paris, 1932. 214 S.
- *Einzig, P.: Montagu Norman. A Study in Financial Statesmanship. L'odon, 1932. 265 p.
- *Fabierkiewicz, W.: Traité de monnaie. Warszawa, 1932. 166 p.
- *Fachinger, J.: Kreditsicherungsrecht. Allgemeinerst. Darst. d. gebräuchlichen Rechtsformen d. Kreditsicherung im Handelsverkehr. Darmstadt, 1932. 114 S.
- *Garret, G.: A bubble that broke the world. Boston, 1932. 178 p.
- *Gemeiner, G.: Konjunktur Stabilisierung durch Kurllet? Ohlan, 1931. 142 S.
- *Goudriaan, J.: How to stop deflation, London, 1932. 32 p.
- *Gold and Monetary Stabilization. Lectures on the Harris Foundation 1932. Jacob Viner and others.
- *Gregory, T. E.: Das Silber-Problem. Berlin, 1932. 60 S.
- *Grünberg, E.: Der Lohn in der Konjunkturtheorie. Bonn-Leipzig, 1931. 107 S.
- *Hanselbeck, B.: Kaufkraftbeständige Hypotheken. Erfurt, 1932. 48 S.
- *Handy, D.: The creation and development of an insurance library. N. Y. 1932. 37 p.
- *Harwood, E.: Cause and control of the business cycle. Boston, 1932. 178 p.
- *Hawtrej, R. G.: The art of Control Banking. L'odon, 1932. 464 S.
- *Hearing before a Subcommittee of the Committee on finance

- U. S. Seneta 72 Congress. Washington, 1932. 47 P.
- *Hemmersbach, K.: Das Remboursgeschäff. Mannheim, 1932. 78 S.
- *Heinertz, E.: Das Anlageproblem in der Lebensversicherung. Basel, 1932. 101 S.
- *Henderson, F.: Money power and human life. L'odon, 1932. 205 p.
- *Keller, E.: Eine Untersuchung über Begriff und Wesen der Goldkernwährung unter bes. Berücks. der modernen Währungssetze. Zurich, 1931. 121 S.
- *The Indian Central Banking Enquiry Committee 1931. vol. 1. 2. 4 Calcutta. 1931, 1932. 1, 1. Majority report. 915 p. 1, 2. Minority report. 484 p. 2. Evidence xi, 866 p. 4. Discussion with foreign experts 1932. 1075 p.
- *Kokotkiewicz, G.: Der Immobilienkredit. Seine Lage und Ausichten. 2. erw. u. neu bearb. Aufl. d. Souderh 26. Berlin, 1932. 50 S.
- *Melchett, L.: Modern money. A treatise on the reform of the theory and practice of Political Economy. L'odon, 1932. 288 p.
- *Parkison, H.: Scientific investment. L'odon, 1932. 228 p.
- *Pan, A.: Die Beteiligung der Banken am Chinesischen Aussenhandel. Jena, 1932. 65 S.
- *Patenote, R.: Währungsnot der Welt (La crise et le drame monétaire) Stuttgart. 1932. 149 S.
- *Pressel, F.: Die Entwicklung des Kreditbankwesens in

- Rheinland und Westfalen. 1920-1930. Stuttgart, 1932. 153 S.
- *Richardson, J. H.: Business forecasting. London, 1931. 98 S.
- *Ritz, H.: Mathematics of finance. Rev. ed. N. Y. 1932. 346 p.
- *Rudloff, W.: Die Kreditpolitik der Sparkassen nach der Stabilisierung der Währung. Berlin, 1932. 53 S.
- *Schäfer, H.: Sparkassenbetrieb und Sparkassenerfolg. Berlin, 1932. 140 S.
- *Schlegelberger, F.: Die neue Zinssenkung nach d. Verordnung d. Reichspräsidenten über d. Zinsreicherung f. d. Landwirtschaft. Berlin, 1932. 92 S.
- *Schulthess, L.: Zur Geschäftsethik und Verantwortlichkeit der Banken. Eine Kritik und ein Appell. Zurich. 1932. 109 S.
- *Versicherungs-Statistik über die unter Reichsaufsicht stehenden Unternehmungen. Berlin, 1932. 159 S.
- *Vertongen, L.: La crise. Bruxelles, 1931. 8 p.
- *Barbour, P. E.: Increasing ratio of gold production to business (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 176-180. Jan. 1933)
- Carter, A. B.: Surviving of the Trust department. (Bankers Mag. c 26-1. p. 35-41. Jan 1933)
- Donaldson, J.: Gold and international trade. (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 181-196. Jan. 1933)
- Garis, R. L.: The gold clause (Annals of the Amer Acad. 1933, 1. p. 219-227. Jan. 1933)
- Haines, H. W.: The Financial Status of the Borrowers. (Bankers mag. C 26-1. Jan. 1933. p. 23-28)
- Hammond, H.: Bank vault-a battle of wits. (Bankers mag.

- C. 26-1. p. 17-23 Jan. 1933.)
- Harwood, E. C.: The Disaster of Planned inflation. (Bankers mag. C 26-1. p. 13-6 Jan. 1933.)
- Hardy, C. O.: Gold and credit (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 197-201. Jan. 1933.)
- Hoguet, R. L.: What the depression has taught us about real estate loans. (Bankers mag. C 26-1. p. 29-35 Jan. 1933.)
- Kaharia, K. C.: What makes a successful bank manager. (Bankers mag. C 26-1. p. 41-51 Jan. 1933.)
- Kuczynski, R. R.: Germany and gold. (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 207-209. Jan. 1933.)
- Landé, L.: Kapital u. Kredit im Konjunkturzyklus. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 4 420-449. Jan. 1933.)
- Nadler, M.: The partial abandonment of the gold standard, 1931-1932. (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 202-206. Jan. 1933.)
- Pasvolsky, L.: The gold standard before and after the war (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 171-175. Jan. 1933)
- Platt, E.: Unification of Commercial Banking. (Bankers Magazine. C 26-1. p. 1-7 Jan. 1933.)
- Sartori, J. F.: Two Banking Changes. (Bankers mag. C 26-1. p. 7-10 Jan. 1933.)
- Young, R. A.: The united states and gold (Annals of the Amer. Acad. 1933, 1. p. 210-218. Jan. 1933)
- Whitlessey, C. R.: Exchange control. (Amer. Econ. Rev. 22, 4 585-604. Dec. 1932.)

〔世界經濟〕

* 國際聯盟、國際勞働立法 園乾治著 (世界經濟問題講座、第四回) 菊判三九頁、三八頁 春秋社
 * 世界の交通業 増井幸雄著 (世界經濟問題講座第四回) 菊判五二頁 春秋社
 * 貨幣制度の動向と本位政策上の若干の問題 金原賢之助著 (世界經濟問題講座第四回) 菊判六八頁 春秋社
 佛蘭西經濟界の回顧と展望 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一〇九―一二八頁) 平貞藏
 中國經濟の解體過程 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一一九―一三四頁) 菰淵 鎮雄
 金本位停止後のイギリスの經濟 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、九一―一〇〇頁) 南 謹二
 ドイツの政治經濟情勢 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一〇一―一〇八頁) 阿部 勇
 支那國際貿易の消長 (東亞、六卷二號、昭和八・二、六二―七四頁) 小西 壽男
 日本財界の回顧並びに展望 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一九頁) 高木友三郎
 世界經濟の概観 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一〇一―一九頁) 小島 精一
 恐慌の指標と教訓 (世界經濟恐慌研究、二號、昭和八・二、一五―二四頁) エム・エヌ
 恐慌期に於けるドイツの資本集中 (世界經濟恐慌研究、二號、昭和八・二、二五―五〇頁) エム・ヂカンスキー

ランカシヤと大阪 (世界經濟恐慌研究、二號、昭和八・二、五一―五九頁) ア・カルトライト
 獨逸恐慌とシニレイヘル將軍の政府 (世界經濟恐慌研究、二號、昭和八・二、六〇―六九頁) カール・ラデック
 フォードの崩壊と資本主義・ソヴェート聯邦 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、二六―二九頁) フランスの金融恐慌 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、三〇―三七頁) ウェ・イロトコフ
 恐慌中の資本主義石油業 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、三八―四七頁) 外國貿易獨占研究所石油班
 リットン委員會の報告、批判 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、四八―七〇頁) カール・ラデック
 最近資本主義世界の經濟狀態 (世界經濟恐慌研究、二號、昭和八・二、五一―四四頁) 世界經濟及び世界政策研究所景氣部
 世界經濟會議の仕事 (ラウンド・テーブル) (外國の新聞と雜誌、二七八號、昭和八・二、八四―一〇三頁) 日本讀書協會
 サヴェート同盟に於ける計畫經濟の進展 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、二六―一七三頁) 菰淵 鎮雄
 印度綿製品市場の爭奪 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一三―一四五頁) 森 武雄
 世界恐慌の病竈としての東南歐洲 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一四六―一五九頁) 笠川 金作
 露支復交と日露不侵條約 (經濟往來、八卷二號、昭和八・二、七一―八〇頁) 米田 實
 戰債問題の前途 (國民經濟雜誌、五四卷二號、昭和八・二、三九―六一頁) 増井 光藏
 銑鐵關稅問題 (二) (工業經濟研究、第三冊、昭和八・一、一一―

四頁) 大河内正敏
 ハンタリ會議とソヴェート聯邦 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、二一―二二頁) ゴ・アンボル
 破局的な世界貿易の展望 (世界經濟恐慌研究、一號、昭和八・一、二二―二五頁) マ・クリロフ
 支那に於ける重工業原料の生産に就て (産業研究、第七輯、昭和七・二、六二―一〇九頁) 伊藤 秀一
 ロシアの新計畫とアメリカの景氣 (財政經濟時報、二〇卷二號、昭和八・二、六五―六九頁) 緒方 潤
 資本逃避の理論 (國民經濟雜誌、五四卷二號、昭和八・二、二六―三二頁) 新庄 博
 各國に於ける經濟不況對策 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、六八―七六頁) 新田 龍雄
 動搖中の米國財界 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、七十七―九〇頁) 小島 精一
 世界金融恐慌と其の後の情勢 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、一〇一―三五頁) 友岡 久雄
 世界貿易及び國際貿易政策の回顧 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、三六―四六頁) 平野 帝治
 世界農業恐慌の諸斷面 (世界經濟、二卷一號、昭和八・一、五八―六七頁) 靜田 均
 * Bachl, B.: Die Rolle des Sach- und Geldkapitals in der Weltwirtschaft Britan, 1932. 15 S.
 * Benham, F.: British monetary policy. L'odon, 1932. 124 p.
 * Die Bedeutung des Welmarktes für die deutsche Wirtschaft Weimar, 1932.
 * Bensch, M.: Das Fremdkapital der deutschen Grossbanken seit

der Stabilisierung der Währung. Stuttgart, 1932 120 S.
 * Djerre, P.: Krenger. Oslo, 1932. 327 S.
 * Ceranali, G.: Etude statistique sur les valeurs mobilières en Roumanie-de 1908 à 1930. Paris, 1931. 106 p.
 * Ficker, J.: Britisch-Indien. Leipzig, 1932. 141 S.
 * Grondona, L.: Empire stock-taking, 1932. An abridged revision of Empire stock-taking, 1930. London, 1932. 84 p.
 * Industry and Empire. London, 1932. 34 p.
 * Leuthäsel, J.: Der Ausbau der Wirtschaftsbeziehungen zwischen der Schweiz und Sowjetrußland. Basel, 1932. 40 S.
 * Luther, H.: Ansprache des Reichsbankpräsidenten Hans Luther auf dem 68. Deutschen Genossenschaftstag zu Pfortmund am 24. August 1932. i. Berlin, 1932. 18 S.
 * Zihni, B.: La balance des comptes de la République turque. Paris, 1932. 253. p.
 Coaman, J.: Die britische Reichswirtschaftskonferenz von Ottawa (Weltwirts. Archiv. 27.1. S. 41-78 Jan. 1933.)
 Copland, D. B.: Zolltarif und Arbeitsmarkt in Australien (Weltwirts. Archiv. 27.1. S. 193-209 Jan. 1933.)
 Donaldman, J.: The wored monetary Problem. (Weltwirts. Arch. 27.1. S. 221-254 Jan. 1933.)
 Pranges, O.: Die wirtschaftlichen Beziehungen Jugoslawiens und die Problematik seiner Eingliederung in die Weltwirtschaft (Weltwirts. Archiv. 27.1. S. 113-145 Jan. 1933.)
 Graf, A.: The Neugestaltung der internationalen Zuckerwirtschaft (Weltwirts. Archiv. 27.1. S. 255-280 Jan. 1933.)
 Heller, W.: Zukunft der Eingliederung Ungarns in die Welt-

wirtschaft. (Weltwirts Archiv. 27-1. S. 79-112. Jan. 1933.)
 Kale, V. G.: British-Indien und die Weltwirtschaft. (Weltwirts Archiv. 27-1. S. 210-220 Jan. 1933.)
 Levy, H.: Die europäische Verflechtung des amerikanischen Aussenhandels. (Weltwirts Archiv. 27-1. S. 164-192 Jan. 1933.)
 Manoliesco, M.: Die Zersplitterung und Wiedergänzung der Weltwirtschaft. (Weltwirts. Archiv. 27-1. S. 28-41. Jan. 1933.)
 Payen, E.: Les Dettes de l'Europe envers les Etat-Unis. (Jl des Eco. 91e an. p. 577-582 Dec. 1932.)
 Phayre, I.: Washington and the war debts. (Fortnightly Rev. 793. 11-23. Jan. 1933.)
 Pelre, R. J.: L'Inde anglaise. (Jl des Eco. 91e an. p. 583-593 Dec. 1932.)
 Röpke, W.: Die sekundäre Bedeutung der Weltkrisis. (Weltwirtschaftliches Archiv. 23-1. S. 1-27 Jan. 1933.)
 Tippetts, C. S.: Die Bedeutung wirtschaftlicher Autarkie für die industrielle Struktur der Vereinigten Staaten. (Weltwirts. Archiv. 27-1. S. 146-163. Jan. 1933.)
 Tschierschky, S.: Chronik der internationalen Kartell und Trusts. (Weltwirtschaft Archiv. 27-1. S. 281-292 Jan. 1933.)
 Wilson, A. Sir: Persia and the oil dispute (19th century, 113, 671. p. 24-35. Jan. 1933.)
 Zahn, F.: Die Lehren der Deutschen Preissenkungsakten (Jb. f. Nationalökön. u. Statistik. 138. 1. 1-18. Jan. 1933.)

【財政學】

* 租税・公債政策(世界經濟問題講座第四回) 高木壽一著 菊列五九頁
 * 國民所得の分配 汐見三郎・毛里英於苑・武田長太郎・益田熊雄共著 菊列二七六頁
 * 財政學概論 青木得三著 菊列三六六頁
 イェロト・財政の場所(國民經濟雜誌'五四卷二號'昭和八・二・八五—一〇二頁) 山下覺太郎
 農業者之商工業者之租税負擔の均衡(經濟論叢'三六卷二號'昭和八・二・一一—一九頁) 神戸 正雄
 十五年間のソヴェト財政動態(世界經濟恐慌研究'一號'昭和八・一・七五—八六頁) イ・ロ・ハ・ロ
 滿洲國の建設と關東州の關稅制度(東亞'六卷二號'昭和八・二・一〇—二二頁) 篠崎 嘉郎
 一九一九—一九三〇年各國海軍補助制度(經濟時報'四卷一一號'昭和八・二・四八—五十四頁) 富永 祐治
 * Andrade, A.: Les finances de l'Empire japonais et leur évolution (1868-1931). Paris, 1932. VIII, 203 p.
 * Dorst, C. H.: Die Auslandschulden des Polnischen States. Lotz, 1932. VIII, 86 S.
 * Heinicke, G. H.: L'heure finale des réparations. Avec une pref. de L. Kasd. Trad. de l'Allemand. Genève 1932. 70 p.
 * Meier, E.: Zeittafel der deutschen Reparation 1918-1932. 2. Aufl. Erlangen, 1932. VI, 146 S.

* Moulton, H. G. and L. Pasvolisky: War debts and world prosperity, Washington, 1932. XX, 483 p.
 * Peppy, A.: Le glas des réparations. Grenoble, 1932. 166 p.
 * Petit, L.: Le règlement des dettes interalliées, Histoire des finances extérieures de la France. Paris, 1932. 740 p.
 * Pugliese, M.: La finanza e i suoi compiti extra-fiscali negli stati moderni. Padova, 1932. IX, 254 p.
 * Rothinger, K.: Vorschläge zur Vereinfachung des Steuersystems. Mannheim, 1932. 28 S.
 Blakey, R. G., and G. C. Blakey: Revenue Act of 1932. (Amer. Econ. Rev. 22, 4. 620-640. Dec. 1932.)
 Brown, H. D.: Government economics (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 138-145. Jan. 1933.)
 Gilbreth, L. M.: How can Federal expenditure be reduced? (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 125-130. Jan. 1933.)
 Marschak, J.: Volksvermögen und Kassenbedarf. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 4. 385-419. Jan. 1933.)
 Seidemann, H. P.: Budgeting Federal expenditures. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 131-137. Jan. 1933.)

【經營經濟學】

* 産業合理化 藤林敬三著 (世界經濟問題講座第四卷'世界經濟政策') 菊列四四頁 春秋
 アー・ホーニマンの經營經濟學(明大商學論叢'一三卷四號'昭和八・二・九一—一〇八頁) 佐々木吉郎
 商業および商學(國民經濟雜誌'五四卷二號'昭和八・二・一七

一三八頁)

企業經營之國民經濟經營(經濟時報'四卷二號'昭和八・二・一一—二四頁) 松井辰之助
 技術經濟學の本質(工業經濟研究'第三册'昭和八・一・一〇—一一七頁) 相淵 勲藏
 技術の意義(産業研究'第七輯'昭和七・二・一一—二二頁) 藤林 敬三
 經營比較之經營分析(工業經濟研究'第三册'昭和八・一・一五—一四八頁) 黒澤 清
 戰後獨逸に於ける時間研究(二・完)(國民經濟雜誌'五四卷二號'昭和八・二・一〇三—一一七頁) 古林 喜樂
 任意積立金の研究(明大商學論叢'一三卷四號'昭和八・一・一一—二二頁) 橋本 良平
 製造企業に於ける配給政策の重要性(工業經濟研究'第三册'昭和八・一・六七—一〇〇頁) 坂本 重剛
 景氣之經營的見地より見たる販賣員報酬(經濟時報'四卷一一號'昭和八・二・一一—二二頁) 村本 福松
 米國百貨店最近の傾向(商學論叢'七號'昭和八・二・七一—一六頁) 伊藤重治郎
 本邦に於ける分割拂販賣の現狀に就て(國民經濟雜誌'五四卷二號'昭和八・二・六三—八四頁) 平井泰太郎
 * Brunner, J.: Studium der Märkte eines gefügigen Erzeugnisses, welches durch Werbung einzuführen ist. Memorandum betr. die Schweiz für den 5. Int. Kongress für wissenschaftl. Arbeitsorganisation, Amsterdam, 18.-23. Juli, 1932. Amsterdam, 1932. IV, 13 S.
 * Dinnelack, A.: Das Werk. Erfahrungen und Überlegungen

aus zehnjähriger Betriebsarbeit. Mit einem Vorwort von Richard Woldt Berlin, 1932. 86 S.

* Friederichsen, V.: Teoria del Commercio e della banca. Nel quadro delle discipline economiche, giuridiche e sociali. Padova, 1932. 427 S.

* Jost, W.: Das Sozialleben des industriellen Betriebs. Eine Analyse d. sozialen Prozesses im Betrieb. Berlin, 1932. 83 S. (Schriftenreihe d. Inst. f. Betriebssoziologie u. soz. Betriebslehre an d. Techn. Hochschule zu Berlin, 2.)

* Neil, L. E.: Retailing and the public. London, 1932. 207 p.

* Plöcher, O.: Einfluss der Institution auf Arbeitsgüte und geschwindigkeit Dresden, 1932. 55 S., 13 Bl.

* U. S. Bureau of Applied Economy. Standards of living. A compilation of budgetary studies. Washington, 1932. 189 p. (Bull. 7, 2.)

* Walljeh-Rovlin, P.: Organisierte deine Arbeitskraft! München, 1932. 235 S.

* Viteles, M. S.: Industrial psychology. New York, 1932. 670 p.

Baker, E. F.: Technological change in commercial printing. (Amer. Econ. Rev. 22, 4. 669-694. Dec. 1932.)

Gutenbergs, E.: Grundlagen des Betriebsvergleichs im landwirtschaftlichen Genossenschaftswesen. (Betriebswirtschaft. 26, 1. 10-13. Jan. 1933.)

Haslinger, F. J.: Marktanalyse in der Krise. (Betriebswirtschaft. 26, 1. 17-21. Jan. 1933.)

Hirschfeld, K.: Probleme der deutschen Vergleichsrechtswissenschaften.

form. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 1. 27-48. Jan. 1933.)

Bauchfleisch, K.: Der dynamische Status. Ein Beitrag zum Liquiditätsproblem der industriellen Unternehmung. (Z. f. Handwirtschw. Forschung. 27, 12. 1-15. Jan. 1933.)

Schönplieg, F.: Das Problem einer wissenschaftlichen Einzelwirtschaftslehre in historischen Betrachtung. (Betriebswirtschaft. 26, 1. 1-7 Jan. 1933.)

Wanieck, O.: Einzelwirtschaftsprüfer und Wirtschaftsprüfungsgesellschaften. (Betriebswirtschaft. 26, 1. 8-10. Jan. 1933.)

【會計學】

損益計算に關する一考察(明大商學論叢. 一三卷四號. 昭和八. 一. 113-114頁) 武田 孟

所謂法律貸借對照表論再吟味(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 六三-七五頁) 但馬 弘術

會計整理の明確と其利益(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 一〇五-一〇九頁) 畠山 豐吉

鐵道會社に於ける借入金利子の決算方法(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 17-14頁) 佐藤 雄能

複式簿記を企業簿記(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-16頁) 木村和三四郎

商店會計—經費會計(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-13頁) 門脇 逸司

能率的見地より見たる賣買業者の帳簿組織(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-13頁) 伊藤 英雄

廣東固有の商業簿記及其批判(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-13頁)

一一二六頁) 有本 邦造

原價會計發達の現在及過去(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 六一八〇頁) 大石善四郎

百貨店費用の分析・配分及統計(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 一一五-一二三頁) 岡本 秀雄

細絲紡績の原價計算と原料代算定の基準(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-14頁) 松浦 登一

動應比率の研究(會計. 三三卷二號. 昭和七. 二. 11-14頁) 桐野嘉一郎

産業合理局案資産評價準則について(國民經濟雜誌. 五四卷二號. 昭和八. 二. 11-16頁) 原口 亮平

Ameely, L.: Zur Frage der Anwendung kaufmännischer oder kameralistischer Buchhaltungen in den öffentlichen Betrieben und Verwaltungen unter besonderer Berücksichtigung der neuerzeitlichen Buchungstechniken. (Z. f. Handwirtschw. Forschung. 27, 12. 16-37. Jan. 1933.)

Schiersand, H.: Rückstellungen für zukünftige Betriebsausgaben in der Steuerbilanz. (Z. f. Handwirtschw. Forschung. 27, 12. 37-42. Jan. 1933.)

Hasenack, W.: Die Vorschau als Element der kaufmännischen Bilanzrechnung. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 1. 11-27. Jan. 1933.)

Thoms, W.: Der Bilanzanalytische Betriebsvergleich. (Betriebswirtschaft. 26, 1. 13-17. Jan. 1933.)

【社會學】

社會學大意 福本龜治著 菊列 川 流 堂

* マルクス・エンゲルスに於ける史的唯物論と法律 平野義太郎 編 菊列 大畑 書店

* レーニン史的唯物論・アドラッキー著 直井武夫譯 四六判 五四二頁…………… 希 望 閣

* 史的唯物論教程(七卷) ヴォリフソン著 カツクプロレタリ ア科學研究所記 四六判 白 揚 社

* 史的唯物論(第一分冊) 村田春雄譯 四六判 白 揚 社

* 史的唯物論(第二分冊) 村田春雄譯 四六判 白 揚 社

* ヒンツの自然權について(哲學年誌. 二卷. 昭和七. 二. 11-16頁) 渡利 彌生

認識形而上學と知識社會學(哲學年誌. 二卷. 昭和七. 二. 11-16頁) 佐藤 慶二

因果と慣性—ヒューム哲學の一考察(哲學年誌. 二卷. 昭和七. 二. 11-16頁) 植田 清次

法則について—問題の概観(唯物論研究. 四號. 昭和八. 二. 五—一四頁) 廣見 溫

ギンキングス社會學說の研究(哲學年誌. 三卷. 昭和七. 二. 11-14頁) 川 又 昇

事實(哲學年誌. 三卷. 昭和七. 二. 11-14頁)…………… 戶川 行男

唯物論者はカントを如何に讀むか(承前)(唯物論研究. 四號. 昭和八. 二. 11-15頁) 三枝 博音

「世界觀」としての唯物論(唯物論研究. 四號. 昭和八. 二. 11-15頁) 船山 信一

平野義太郎編「史的唯物論と法律」に就て(法律時報. 五卷. 二號. 昭和八. 二. 11-15頁) 北村 康

史的唯物論について(史學. 一一卷四號. 昭和八. 二. 11-15頁)

七頁) 加田 哲二
資本主義生産關係のマルクスレーニン的分稱 (マルクス主義の旗の下に、改編四冊、二十三號、六五—一〇六頁)……プロレタリア的社會主義的文化の問題を寄せて (マルクス主義の旗の下に、改編四冊、二三號、一九—六四頁)……スターリンによる民族問題の研究を唯物辯證法 (マルクス主義の旗の下に、改編四冊、二三號、一〇—一七四頁)……フランス革命をアンシクロペディアのコンテラ及びコントの聯關 (社會學、四號、昭和八・一、三七一—五二頁)……中國民俗學運動の昨日和今日 (民俗學、五卷一號、昭和八・一、一一—一〇頁) 本田喜代治
露西亞に於ける最近の民俗學の傾向 (一) (民俗學、五卷一號、昭和八・一、一一—一五頁) 杉浦 健一
伊太利のフアンシズムを政治思想の危機 (經濟學論集、三卷一號、昭和八・一、五六一—七七頁) クールマ・シンガー
人口の社會形態學的作用性に就いて (社會學、四號、昭和八・一、一三三—一三六頁) 林 惠海
自殺に關する社會學說—モリセルリとメンケム學派 (二) (社會學、四號、昭和八・一、一三一—一五二頁) 田邊 壽利
女子犯罪者の婚姻關係—現代我國に於ける初犯者に就いての統計的研究 (社會學、四號、昭和八・一、九三—一〇頁)……渡邊萬壽太郎
米國の人口移動に現れたる新傾向 (國民經濟雜誌、五四卷、二

號、昭和八・一、一一—一三頁) 金田 近二
* Brooks, L. M.: Workbook in sociology; designed to accompany Groves' Introduction to sociology. (Longmans' soc. science ser.) New York, 1932. 80 p.
* Ginsberg, M.: Studies in sociology. London, 1932. 223 p.
* Haniel-Niehammer, F. v.: Das Reich des Abendlands. München, 1932. IV. 160 S.
* Hartmann, K. J.: Soziologie. (Jedermanns Bücherei. Abt.: Sozialwissenschaft u. Wirtschaftswissenschaft.) Breslau, 1933. 104 S.
* Hartmann, N.: Das Problem des geistigen Seins. Untersuchungen z. Grundlegung d. Geschichtsphilosophie u. d. Geisteswissenschaften. Berlin, 1932. XIV. 482 S.
* Heussi, K.: Die Krisis des Historismus. Tübingen, 1932. IV. 104 S.
* Hutten, K.: Kulturbolschewismus Eine dt. Schicksalsfrage. Stuttgart, 1932. 124 S.
* Lenin, N.: Aus dem philosophischen Nachlass. Exzerpte u. Randglossen. Hrsg. u. eingel. von V. Adoratski. Dt. Ausgabe. von Mejer Furschschik. Wien, 1932. XXXVIII, 364 S.
* Luria, A. R.: The nature of human conflicts, or, Emotion, conflict and will. Transl. from the Russian and ed. by W. Horsley Gault. New York, 1932. 448 p.
* Mioni, u.: Manuale di sociologia. Torino, 1932. VIII-392 p.
* Mitgau, J. H.: Deutsches Schrifttum zu einer Soziologie der Klassen und Stände auf genealogischen Grundlage. Leipzig,

1932.
* Mohren, C. G.: La sociologie économique de Walter Ruthe-
nan. Paris, 1932. 270 p.
* Platz, H.: Der geistige Umbruch in Frankreich. Breslau, 1932.
10 S.
* Prinzhorn, H.: Persönlichkeitspsychologie. Entwurf einer bio-
zent. Wirklichkeitslehre vom Menschen. Leipzig, 1932. 119
S.
* Roguin, E.: Sociologie. Partie sur les différents activités intel-
lectuelles. Tome 2. Lausanne, 1932. VI. XL. 789 p.
* Randall, J. H.: Der Wandel unserer Kultur. Ins Dt. über-
von Lotte Mätschoss. Stuttgart, 1932. X. 307 S.
* Steinbüchel, T.: Das Grundproblem der Hegelschen Philosophie,
Darstellung u. Würdigung. Ba. I. Die Entdeckung d. Geistes.
Bonn, 1932. XVI. 422 S.
* Westermarck, E.: Early believers and their social influence. Lon-
don, 1932. 182 P.
Albrecht, G.: Geschichtliche und soziologische Begründung
der berufsständischen Sozialordnung. (Jahrbücher für Natio-
nalkonomie und Statistik. 138. 1. 19-35. Jan. 1933.)
Hodgen, M. T.: Survivals and Social Origins: The Pioneers.
(The American Journal of Sociology. 38. 4. 583-594. Jan.
1933.)
Rumyanek, J.: An Urbanized Community (The American
Journal of Sociology. 38. 4. 523-535. Jan. 1933.)
Zeleny, L. D.: Feeble-Mindedness and Criminal Conduct (The
American Journal of Sociology. 38. 4. 564-576. Jan. 1933.)

最近經濟文獻

〔社會問題〕

*レーニン主義の諸問題 (一) マスターリン著 白井轉譯 四六
判 白揚社
*レーニン主義の基礎 (改造文庫) マスターリン著 野澤孝平譯
菊半蔵 芝改造社
*背教者レーニン、オソペンとウメキ著 木村毅譯 四六判
芝改造社
*支那農民運動觀 長野朗著 菊判 建設社
*第一インタナショナル史 (改造文庫) ステークロン著 内垣
謙三譯 菊半蔵 改造社
社會發達の契機としての社會問題 (十四倫理會倫理講演集、三
六四輯、昭和八・二、一九—四二頁) 友枝 高彦
我國に於ける智識階級者の失業状態—失業問題の參考資料を
して (社會學、第四號、昭和八・一、一一—一二〇頁)……高宮 五郎
……リットン報告を帝國主義陣營に於ける矛盾 (世界經濟恐慌、一
號、昭和八・一、七一—七四頁)
革命を戦争の新たなる週期の前後 (インタナショナル、七卷
二號、昭和八・一、一五—一八頁) クレソリン
社會主義の勝利のための新たなる闘争を前にして (インタナ
ショナル、七卷二號、昭和八・一、一五—九—一五頁)……ホステイシエフ
戦争進展下に於ける労働者の状態 (産業労働時報、四七號、昭
和八・一、八三—九六頁)
勤勞青少年と失業 (産業労働時報、四七號、昭和八・一、九七—

- 10頁頁) 商業使用人組合論(上)(社會政策時報 一四九號、昭和八、一六〇—一八〇頁) 井上 貞藏
昭和七年に於ける無産政黨運動(社會政策時報 一四九號、昭和八、二一一—一六頁) 中川 賢一
昭和七年に於ける労働組合運動の情勢(社會政策時報 一四九號、昭和八、二二一—二九頁) 内藤 善哉
昭和七年に於ける労働争議の情勢(社會政策時報 一四九號、昭和八、三三〇—三四〇頁) 藤澤 朝世
昭和七年度農村問題概観(社會政策時報 一四九號、昭和八、二四一—二八〇頁) 協同會農村課(松村、齋藤、上海部、山本)
一九三二年海外労働運動の概況(社會政策時報 一四九號、昭和八、二八二—二八九頁) 水上鏡太郎
* Burchard, W. A. u. R. Morant: Arbeit für Alle, Gedanken zur Damobilmachung d. Arbeitslosenheeres. Hamburg, 1932. 30 S.
* Burrell, G. A.: An American engineer looks at Russia. Boston, 1932. 324 p.
* Bock, A.: Nationalsozialismus und Geldschöpfung. Berlin, 1932: 29 S.
* Cole, G. D. H.: A short history of the British working class movement, 1789-1927. Vol. I. 1789-1848; Vol. 2. 1848-1900; Vol. 3. 1900-1927. Complete ed. with new forew. London, 1932. 255 p.
* Flesch, A.: Die "befreite" Frau in der U. d. S. S. R. Berlin, 1933. 74 S.
* Geismayer, M.: Gregorstrasser. Leipzig 1932. 94 S.
* Giese, F.: Philosophie der Arbeit. (Handbuch der Arbeitswissenschaft—Bd. 16.) Halle. 1932. 328 S.
* Göber, S.: Grundlagen und Voraussetzungen der heutigen Wohlfahrtsarbeit. Berlin, 1933. VI-59 S.
* Golding, L.: A letter to Adolf Hitler. London, 1932. 28 p.
* Grote, H. H. F.: Das Schicksalbuch des deutschen Volkes. Vom Hermann d. Cherusker bis Adolf Hitler Düsseldorf. 1932. 327 S.
* Hafner, E.: Jugend auf der Landstrasse Berlin. Berlin, 1932. 230 S.
* Halle, F. W.: Die Frau in Sowjetrußland. Berlin, 1932. 567 S.
* Hanerl, J. u. F. Keller: Der freiwillige Arbeitsdienst in Oesterreich. Wien, 1932. 97 S.
* Hiller, K.: Selbstkritik links! oder Über die Ursachen des nationalsozialistischen Erfolges. Leipzig, 1932. 15 S.
* Hird, W.: Under Czar and Soviet. My thirty years in Russia. London, 1932. 287 p.
* Hugenberg, A.: Die soziale Frage in Deutschland. Berlin, 1932. 37 S.
* Ilcolesch, O.: La caractere et la situation internationale de l'Union des Soviets. Genève. 1932. IV. 109 p.
* Höhnle, A.: Lohnhöhe und Arbeitslosigkeit Stuttgart-Zuffenhausen, 1932. 71 S.
* Hofmann, O. M.: Lenin. Berlin, 1932. 92 S.
* Jounaux, L.: Die Gewerkschaftsbewegung in Frankreich. Berlin, 1932. 51 S.
* Liebert, R.: Das abkommen vom 15. November 1918 und die Zentral-Arbeitsgemeinschaft der industriellen und gewerblichen Arbeitgeber und Arbeitnehmer Deutschlands. Berlin, 1932. 99 S.
* Solomon, G. A.: Lenin. Los Ulianoff. Memorias del autor. Madrid, 1932. 110 p.
* Strasser, G.: Kampf um Deutschland. Reden u. Aufsätze eines Nationalsozialisten. München, 1932. 360 S.
* Streger, R.: Die weltlösende Kraft der nationalsozialistischen Idee. Eine Rede an d. dt. Nation. München, 1932. 32 S.
* Trozki, L.: Der einzige Weg. Berlin-Neukölln. 1932. 62 S.
* 4. Kongress der Sozialistischen Arbeiter-Internationale, Wien, 25 Juli bis 1. August 1931. Berichte und Verhandlungen. Zürich, 1932. IV. 898 S.
* Warum arbeitslos? Heraus aus d. Elend. Berlin, 1932. 30 S.
* Zimmermann, A.: Abriss einer Geschichte der Deutschen Bauhandlungsgehilfen-Bewegung. Leipzig, 1932. 130 S.
* Biehan, W.: Zur Geschichte des Bolschewismus. (Die Gesellschaft. 10. 1. 36-52. Jan. 1933.)
* Fineshriber, W. H.: Functions of the church. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 64-71. Jan. 1933.)
* Hartmann, H.: Der Spinozismus (Preussische Jahrb. 231, 1. S. 39-49. Jan. 1933.)
* Kirchner, O.: Verfassungsreform u. Sozialdemokratie. (Die Gesellschaft. 10. 1. 20-35. Jan. 1933.)
* Macher, J. G.: The responsibility of the church in our new age. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 38-47. Jan.

- * Kopp, H. F.: Sozialismus? Deutsch! Weimar, 1932. 74 S.
* La Punariaga, E. F. de: Del capitalism al socialisms. Madrid, 1932. 219 p.
* Lenin, N.: Der Kampf um die bolschewistische Partei. 1900-1904. Wien, 1932. VIII. 563 S. (Lenin: Ausgewählte Werke. 2.)
* Lenin, N.: Die Voraussetzungen der ersten russischen Revolution. 1894-1899. Wien, 1932. CXXVII, 424 S. (Lenin: Ausgewählte Werke. 1.) Enthält ferner: Vl. Sorin.: Wladimir Ujtsch. Leimn 1870-1924. Eine kurze Biographie. W. Adoratski: Über den Leninismus.
* Nazi-Paradiese in den Gemeinden? Eine Abrechnung. Zsgest von d. Kommunalpolit. Zentralst. b. Parteivorstand [SPD]. Berlin, 1932. 16 S.
* Neumann, M.: [Ich kann nicht mehr...] Mit einem Brief von Leo Trotzki. Leipzig, 1932. 240 S.
* Pieper, J.: Die Neuordnung der menschlichen Gesellschaft. Befreiung d. Proletariats. Berufständische Gliederung. Systemat. Einf. in d. Enzyklopa [Quadragsimus anno]. Frankfurt a. M. 1932. 107 S.
* Reclitt, M. B.: Faith and society. The structure, outlook and opportunity of the Christian social movement in Great Britain and the United States of America. London, 1932. 479 p.
* Reimann, E.: Horst Wessel. Leben u. Sterben. Berlin, 1932. 95 S.
* Rieker, K.: Das Wirtschaftsprogramm des Nationalsozialismus. Berlin, 1933. 74 S.

1933.)
 Menken, J.: Reflections on Russia. (19th Century. 113. 621. Jan. 1933.)
 Ryan, J. A.: The catholic church and social questions (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 48-56. Jan. 1933.)
 Schmidt, F.: Der dritte Wirtschaftspan. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 1. 1-11. Jan. 1933.)
 Slichter, S. H.: The immediate unemployment problem (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 1-12. Jan. 1933.)
 Veblen, J.: An unpublished paper on the I. W. W. by Thorstein Veblen. (Jl. of pol. econ. 40, 6. 796-807. Dec. 1932.)
 Williams, J.: The church in relation to the worker (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 51-63. Jan. 1933.)

【社會政策】

*工場法新釋 鈴木修藏著 四六判二七九頁 森山書店
 *國際聯盟・國際勞動立法 園乾治著(世界經濟問題講座、第二部世界經濟の現勢) 菊判七七頁 春秋社
 *國際社會政策 奥井復太郎著(世界經濟問題講座、第四部世界經濟政策) 菊判四四頁 春秋社
 *農村社會事業 賀川豊彦著 二九二頁 日本經濟社
 *國際社會事業 小島榮次著(世界經濟問題講座、第四部、世界經濟政策) 菊判四五頁 春秋社
 商店法案に就て(法律時報、五卷二號、昭和八・二、一八一―二七頁) 北岡 壽逸
 業務災害と雇主及第三者の過失(經濟時報、四卷一―一號、昭和

八・二、二五―三六頁) 平田 隆夫
 兵役義務と勞務義務(法學新報、四三卷二號、昭和八・二、一〇五―一一一頁) 東井 金平
 爭議調停及び仲裁の諸問題(上)(世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、一六一―二八頁) 國際勞働局東京支局
 勞働爭議の強制調停に關する管見(世界經濟問題、第三輯、昭和七・二、一〇―一七頁) 園 乾治
 市電勞働爭議と強制調停(商學論叢、七號、昭和八・二、一三九―一六六頁) 星野 辰雄
 恩給制度改正に關する若干の考察(法律時報、五卷二號、昭和八・二、二八―三一頁) 元山 修二
 サヴェート聯邦の就業安定政策(世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、二九―三二頁) 國際勞働局東京支局
 失業と勞働時間の短縮(世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、一―七頁) 國際勞働局東京支局
 英國に於ける賃銀と失業との關係(稻門雜誌、七卷、昭和八・二、二八―四三頁) 大島 三郎
 社會立法協會主催の失業問題對策會議について(法學、二卷一號、昭和八・一、八八―九四頁) 橋本 文夫
 英國失業保險調查勅令委員會の報告 世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、三三―四二頁) 國際勞働局東京支局
 失業保險及扶助制度の發展 世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、八一―九五頁) 國際勞働局東京支局
 老廢及遺族保險に關する質問書(下) 世界の勞働、一〇卷二號、昭和八・二、七〇―七六頁) 國際勞働局東京支局
 川口儲物業の實際(上)(社會政策時報、一四九號、昭和八・二、九〇―一一〇頁) 石原 太藏

東京都の議會及部長論―東京都制論後篇(東京都の自治組織論、上)(都市問題、一六卷二號、昭和八・二、市會選舉對策號、一四―一頁) 池田 宏
 大東京市會選舉對策(都市問題、一六卷二號、昭和八・二、市會選舉對策號、四三―八三頁) 田川大吉郎、藤田進一郎、永戸政治、小川市太郎、成清民二
 東京市會總選舉に關する各方面の意見―東京市政調査會のシナリオに對する回答の要旨(都市問題、一六卷二號、昭和八・二、市會選舉對策號、八七―一〇一號) 東京市政調査會
 *Anselm, H.: Die Schlichtsysteme bei ununterbrochener Arbeitszeit. Löningen, 1932. 72 S., 3 Tab.
 *Auerbach, H.: Nichtorganisierte und Tarifvertrag. Unter Berücks. d. Kommenden Tarifrechtsreform. Erfurt, 1932. 105 S. (Arbeitsrechtl. Abh. 1.)
 *Brand, H.: Die Entwicklung des Berufsschulproblems mit Berücks. der Schulgeschichte Strabings. Aushurg, 1932. 153 S.
 *Brögelmann, W.: Wohnungsmarktprognose? Eine Untrs. über Lage u. Aussichten am Wohnungsmarkt. Endingen, 1932. 123 S.
 *Bouffier, W.: Die Grundlagen des deutschen und österreichischen Bausparwesens. Berlin, 1932. 134 S.
 *Cahill, M. C.: Shorter hours. A study of the movement since the Civil War. New York, 1932. 300 p. (Columbia Univ. Stud. in hist., econ. and publ. law. 380.)
 *DNK. Der Grosse Konsumtar. Das neue Kassenzrecht. Gesetz u. Rechtsprechung. Hsg.: Soziale Gemeinschaft, Gesellschaft

f. Reichsversicherung. Disseldorf. Lose-Blatt-Ausg. Jg. 1, Heft 1. 32 Bl. Disseldorf 1932.
 *Eversen, L. J. H.: De gronslaggen der sociale verzekering. Inleiding bij de studie der Nederlandische verzekeringsetten. Groningen, 1932. 8. 143 S.
 *Freie Deutsche Akademie des Städtebaues, Abteilung für Städtebau der Deutschen Gesellschaft für Bauwesen. Die Zukunft der deutschen Siedlung. vorträge. Berlin, 1932. 47 S.
 *Grewen, O. W.: Leistungserfassung und Lohnermittlung. Disseldorf, 1932. VIII, 70 S.
 *Helwig, G.: Die Praxis der Stilllegungsverordnung. Unter Berücks. d. Rechtsprechung d. Reichsarbeitsgerichts Berlin, 1932. 56 S.
 *Hene, W.: Das Fürsorgerecht des Jugendgerichts gesetztes. Kumbach, 1932. 69 S.
 *Housing and the Community-home repair and remodeling. Reports of the Committees on housing and the community, remodeling, remodeling, and modernizing. Washington: President's Conference on Home Building & Home Ownership 1932. 306 p. (Final reports of committees. 8.)
 *Hygienische Leitsätze für die Trinkwasserversorgung. Betrachtungen im Preuss. Landesgesundheitsrat Präsid.: H. Schnopohl. Berlin, 1932. 495 S.
 *Inspecteur fédéraux des fabriques, Suisse: Rapports des inspecteurs fédéraux des fabriques sur l'exercice de leurs fonctions dans les années 1930 et 1931. Aarau, 1932. 260 p.
 *Int. Arbeitsamt: Ergänzungsbericht über das Alter für die Zu-

lassung von Kindern zur Arbeit in nichtgewerblichen Betrieben. Erg. zur 2. Beratung an der Int. Arbeitskonferenz, 16. Tagung, Genf, April 1932. Genf, 1932. IV, 48 S. (Auch franz. erschienen.)

*Int. Labour Office: Women's work under labor law. A survey of protective legislation. Geneva, 1932. 264 p. (I. L. O. Stud. and reports. 1, 2.)

*Lende, H. (and others): Proceedings of the world conference on work for the blind. New York, 1932. 558 p.

*MacCleary, G. F.: National health insurance. London, 1932. 185 p.

*Mills, C. T.: Education for trades and industries. A historical survey. London, 1932. 164 p.

*Nöppel, C., u. C. Gusko: Gewerkschaften und Kollektives Arbeitsrecht 2. Aufl. Berlin, 1932. 172 S.

*Die Rechtsprechung des Landesarbeitsgerichts Berlin, 1927-1932. Hrsg. von Ernst Ruben. Mit Unterstützung von Max Powidzer. Berlin, 1932. VII, 655 S.

*Royal Commission on unemployment insurance: Final report. (Cmnd. 4185.) London, 1932.

*Schmidt, E.: Sozialversicherung und öffentliche Fürsorge. Die ideellen Grundlagen, d. Beziehungsverhältnis u. die Gegenwartfragen. Stuttgart, 1932. XI, 210 S.

*Silberer, P.: Arbeits-Schulung. Wirtschaftl. Lehr- u. Aulernmethoden in industrie u. Gewerbe. Zürich, 1932. 178 S.

*Silk Assoc. of America. Velvet Manufacturers' Division: Wages and hours of labor in the textile industries of England,

France, Germany, Czechoslovakia, including data on social benefits and with particular reference to the velvet industry. New York, 1932. 63 p.

*Seinbeck, J.: Die innere Mission der deutschen evangelischen Kirche. Leipzig, 1932. 125 S. (Wissenschaft u. Bildung. 282.)

*Tepper, I.: Hours of labor. Baltimore, 1932. 104 p. (Johns Hopkins Univ. Stud. in hist. and polit. science. Ser. 2, 1.)

*Thillhase, W.: Der Arbeiterschutz in seiner sozialwirtschaftlichen Bedingtheit und seiner wirtschaftspolitischen Verwirklichung. Halle, 1932. 57 S.

*Vogl, F.: Neues Land durch Arbeitsdienstpflicht. Allen Deutschen Brot u. Arbeit. München, 1932. 64 S.

*Volmer, H.: Der Freiwillige Arbeitsdienst auf der Grundlage der Verordnung vom 16. Juli, 1932. Ein Leitf. Stuttgart, 1932. 112 S.

*Waterman, W. C.: Prostitution and its repression in New York City 1900-1931. New York, 1932. 164 p. (Columbia Univ. Stud. in hist., econ. and publ. law. 352.)

Conrad, O.: Die Möglichkeiten einer Erweiterung des Arbeitsbedarfs. (Jb. f. Nationalökon. u. Statistik; 138. 1. 36-46. Jan. 1933.)

Fehlinger, H.: Die Durchführung der Internationalen sozialpolitischen Uebereinkommen. (Jb. f. Nationalökon. u. Statistik. 138. 1. 77-81. Jan. 1933.)

Hagemann, K.: Arbeitgeber als Gesamtschuldner aus dem Arbeitsvertrage. (Arbeitsrecht. 20, 1. 24-34. Jan. 1933.)

Hawkins, E. D.: The dismissal compensation movement. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 24-30. Jan. 1933.)

Polakow, W. N.: Power as a factor in economic readjustments. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 31-37. Jan. 1933.)

Pothoff, H.: Kündigung von Arbeitsbedingungen ohne Kündigung des Arbeitsverhältnisses. (Arbeitsrecht. 20, 1. 11-24. Jan. 1933.)

Walker, L. C.: The Share-the-work movement. (Annals of the Amer. Acad. 165, 1. p. 13-19. Jan. 1933.)

Wolman, I.: The unemployment problem. Stabilization or insurance. (Annals of the Amer. Acad. of the pol. & social Science. 165, 1. p. 20-23. Jan. 1933.)

Sinzheimer, H.: Die Krisis des Arbeitsrechtes. Zehn XX. Jahrgang der Zeitschrift "Arbeitsrecht." (Arbeitsrecht. 20, 1. 1-10. Jan. 1933.)

【統計・年鑑】

*産業組合年鑑(昭和八年) 四六六 産業組合中央會編

*Brown, J.: Laboratory handbook of statistical methods. Graphical and Mathematical methods. London, 1932. 252 p.

*Konopac, J.: Zehn Jahre Entwicklung der Statistik des Aussehens der Cechoslowakischen Republik im Hinblick auf die Arbeitsrationalisierung und den heutigen Organisationsstand [Deset let vyvoje statistiky Zahr. obchodu Ceskoslovenska]. Prag, 1930. 53 S.

*Müller, W.: Sir William Petty als politischer Arithmetiker.

正 誤 表

X	X	X
---	---	---

二月號九一頁一行……福澤百助氏の父たる……は
 ……福澤百助氏の父たる……の誤